



まきの木

令和4年 4月25日

堀津小学校



▲学校HPへ

学校の教育目標『よく考え あたたかい心で伝え合い たくましくやりきる子』

1年生22名を迎え、令和4年度がスタート！

4月7日(水)の入学式では、22人の1年生を迎え、全校児童165名でスタートしました。どの子ども目がキラキラと輝いて、校長先生やPTA 会長様、6年生児童代表の話を集中して聞くことができました。また、1年生代表児童は、頑張りたいことをおうちの方に見守られながら堂々と話すことができました。

新型コロナウイルス感染症の心配を抱えながらも、始業式や入学式を無事、行うことができたのも、保護者の皆様がお子さんの健康管理に留意しながら春休みを過ごし、笑顔で送り出していただいたおかげです。ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

タイトルの「まきの木」について

「まきの木」は古くから中国や日本で庭木として重用されていた歴史があります。その理由としては、とても縁起が良いためです。「玉散らし」と呼ばれる剪定をすると、その姿が「龍」のように見えるのがその理由でしょうか。「龍」というのは風水で、すべての運氣やエネルギーを司る霊獣だと考えられています。四神といって「青龍」「朱雀」「玄武」「白虎」が吉祥の動物とされ、これらを上回るのが「龍」であるというのが、風水での考え方だそうです。

「龍」が家にあることで外部から侵入してくる邪気を払いあらゆる運を呼び込み、金運や仕事運、商運に出世運などの運氣を上げ、対人関係のトラブルも好転させるという存在なのです。

堀津町は、昔から庭先に「まきの木」をいける家が多く、この学校も「まきの木」が珍重されてきた由縁でしょう。全校児童が「よく考え、あたたかい心で伝え合い、たくましくやりきる」、そんな姿を大事にしながら、今年1年、よいエネルギーが満ちるよう、ご支援とご協力をいただけるとありがたいです。



委員会認証式

4月12日(火)に各委員長(計画・生活・美化環境・保健給食・図書・体育・放送広報)と学級委員の認証式が行われました。

各委員長は、認証状を受け取った後、決意を全校の仲間に発表しました。「レベル5の挨拶を広めたい」「ひたむき掃除をがんばりたい」など、よりよい堀津小学校を目指し、活動していこうという意欲がとて、感じられる発表でした。

これからの活躍が楽しみです。



学校経営の基本方針

今年度は教育活動を通して、まずは自己決定をさせ、子どもの判断を尊重しながら、それを最後までやりきれるよう支援していくことが大切であると考えています。そして、自分の決めたことをやりきった時には大いに褒め、次に目指すべき方向を示します。こうしたサイクルを通して、『**主体性**』や『**たくましさ**』を育てていこうと思います。

具体的には、3つのことに力を入れて取り組みます。**1つ目は、「心と体の健康第一」**です。まずは、感染症対策に力を入れて取り組むと共に、心と体が元気いっぱいになるよう夢のある教育活動を推進していきます。

2つ目は、「ふるさと教育の推進」です。ふるさとである堀津、羽島に目を向け、地域人材や物的資源を生かしながら、ふるさとのよさに触れ、愛着をもつ気持ちを育てていきたいと考えております。

3つ目は、「ICT教育の推進」です。未来を生きる子どもたちに必要なコンピュータリテラシーや情報モラル教育を含め、ICTを効果的に活用できるための資質能力を高めていきます。

子どもたちが未来を切り開き、あたたかい心で、心豊かに生きていってくれることを願っています。

学校、家庭、地域が心をつなげて、教育(共育)にあたっていきましょう。

引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止を！

第7波も心配されます。PCR検査を受けることになった場合は、至急、学校までご連絡ください。休業日や夜間の場合は、羽島市教育委員会の携帯電話に連絡をお願いします。

電話番号 090-6258-6163